



日レセサポート窓口からのお知らせ（2017年9月20日版）

～ プリンタ用紙ジャムの原因と対応＜その1＞ ～

こんにちは。日レセサポート窓口の横谷です。

日々のお問い合わせの中で、プリンタに関するご連絡いただくことが御座います。

状況によってはメーカーによる保守対応しなければ直らないケースもありますが、日々の運用の中でトラブルを未然に解消する手段も御座います。

今回は日々の運用の中で手軽に対応できる手順についてご案内致します。

Q. プリンタの用紙カセット（トレイ）から用紙が正しく吸い上がらず、紙詰まり（用紙ジャム）を起こす。

A. トレイ内にある縦方向に用紙を固定するための器具「用紙ストッパー」や横方向に用紙を固定するための器具「用紙ガイド」がずれており、用紙を正しく吸い上げられない状態となっていた。

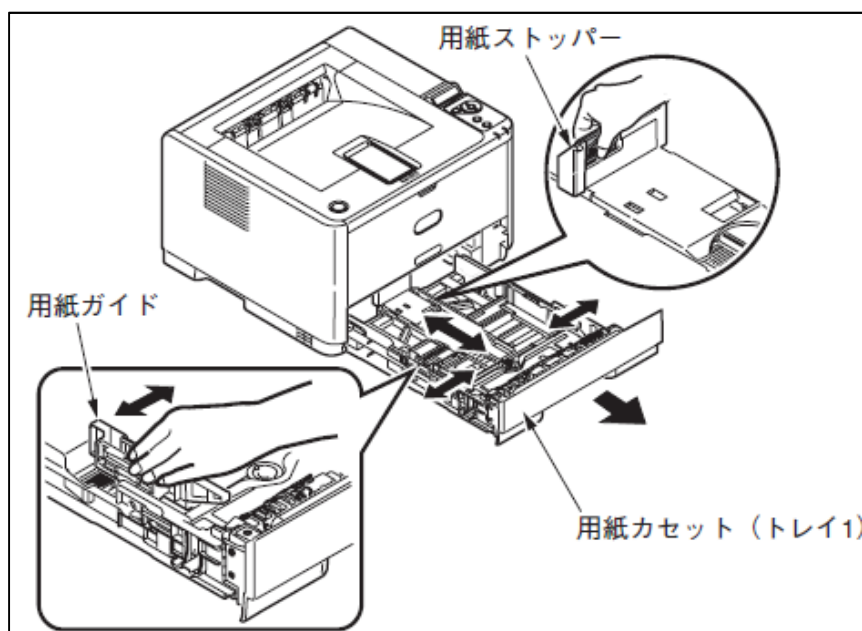
其々の器具を用紙サイズに合うように正しい位置へ調整していただき、事象が解消した。

日々の運用の中でプリンタへ用紙を補充する機会も多々あるかと存じます。

そのような作業を繰り返し行っているうちに「用紙ストッパー」や「用紙ガイド」が徐々にずれたり、緩んだりすることで、プリンタが用紙を正しく吸い上げるための位置に用紙を固定できない状態になる場合があります。

特に「用紙ストッパー」にずれが生じると、用紙の位置が本来の位置よりも後方へずれてしまい、用紙を吸い上げられない状態になります。

用紙を補充されるタイミングで「用紙ストッパー」や「用紙ガイド」がずれたり、緩んだりしていないかをご確認いただくことで、用紙ジャムの発生を未然に防ぐ対応になります。（図ご参照）



以上